

2016 年 7 月 14 日

株 式 会 社 但 馬 銀 行
株 式 会 社 み ず ほ 銀 行
但 銀 リ ー ス 株 式 会 社

**「但馬・養父 6 次産業化支援ファンド」第 1 号投資案件
株式会社川岸畜産への出資決定について**

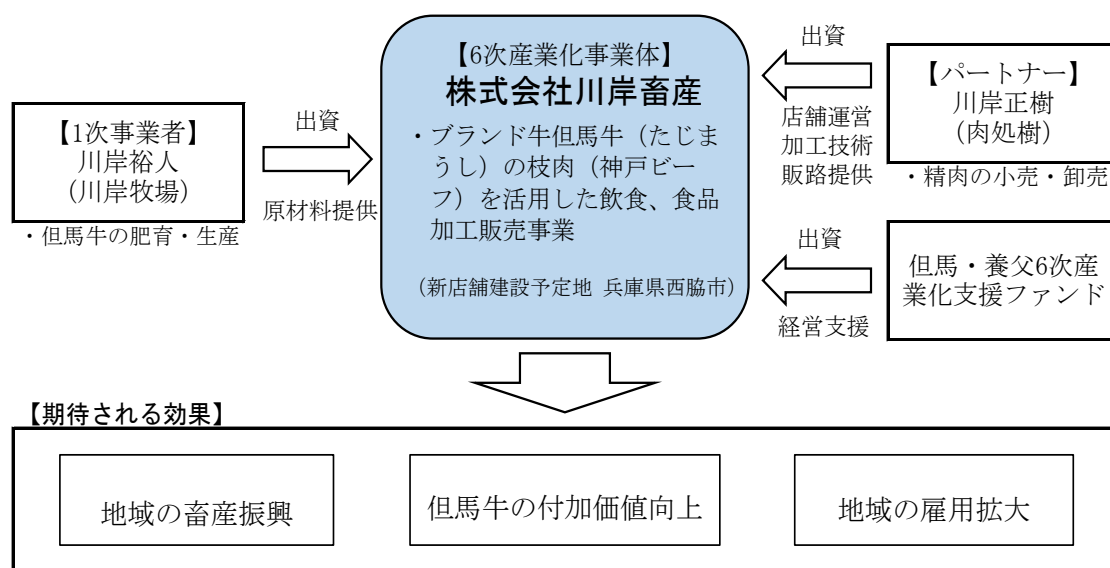
株式会社但馬銀行（頭取 倉橋 基）、株式会社みずほ銀行（頭取 林 信秀）、A-FIVE（株式会社農林漁業成長産業化支援機構）および但銀リース株式会社（社長 小高 吉彦）が出資し、2014 年 9 月に設立した「但馬・養父 6 次産業化支援ファンド投資事業有限責任組合」（以下「本ファンド」）は、第 1 号投資案件として株式会社川岸畜産（代表取締役 川岸 正樹）への出資を決定しましたのでお知らせいたします。

本ファンドは、引き続き、地域の 6 次産業化事業体への出資、経営支援等を通じて、農林漁業の成長産業化、雇用機会の創出等、地域経済の活性化に取り組んでまいります。

1. 出資案件の概要

企 業 名	株式会社川岸畜産
代 表 者	川岸 正樹
本 社 所 在 地	兵庫県西脇市高田井町 342 番地の 1
設 立 日	2016 年 2 月 18 日
出 資 決 定 額	20 百万円
出 資 予 定	2016 年 8 月
事 業 内 容	・株式会社川岸畜産は、但馬牛（たじまうし）のブランド価値向上に取り組む肥育事業者である川岸 裕人が、精肉の小売・卸売事業者である川岸 正樹と設立し、自ら肥育する但馬牛の枝肉（神戸ビーフ）を活用した飲食店を運営する会社（6 次産業化事業体）です。 ・事業パートナーである川岸 正樹が店舗運営ノウハウ、加工技術等を提供して飲食事業を展開することにより、但馬牛の販路拡大および付加価値の向上を目指します。

2. 投資概要図



【但馬・養父6次産業化支援ファンドの概要】

名 称	但馬・養父6次産業化支援ファンド投資事業有限責任組合 (略称：但馬・養父6次産業化支援ファンド)
設 立 日	2014年9月30日
ファンド総額	200百万円
存 続 期 間	15年
出 資 者	株式会社農林漁業成長産業化支援機構 株式会社但馬銀行 株式会社みずほ銀行 但銀リース株式会社
運 営 者	但銀リース株式会社
投 資 対 象	6次産業化法の認定を受けた6次産業化事業体

以 上